

令和8年8月30日

古河市議会議長 青木 和夫 殿

古河市議会議員 (13番) 秋 庭 繁

一 般 質 問 通 告 書

令和8年9月3日（から令和8年9月18日まで）の第3回古河市議会定例会において、古河市議会会議規則第62条第2項の規定により、一般質問の通告をします。

なお、質問方式は、古河市議会基本条例第11条第1項に規定する（一括質問一括答弁方式 ・ 一問一答方式）で行います。

大項目	質 問 事 項	質 問 要 旨（具体的内容）	答弁を求める者
1. 学校統廃合について	(1) 適正規模・適正配置について	①学校規模（学級数）を決めた根拠について 小・中学校 12～18 学級、26～35 人：312～630 人 ②国や県の適正規模と同じだが、その理由について	教育長 所管部長
	(2) 地域懇談会と出された意見について	①3地区6箇所では167名の参加、少なくないか ②小中一貫校の要望も出たが、基本方針にあるのか ③子どもたちの意見、保護者や学校単位に説明するのか	教育長 所管部長
	(3) 統廃合の考え方について	①小学校エリア4、中学エリア3の表示について 小中一貫校又は、義務教育学校と公民館・福祉施設について ②古河第五小、名崎小と三和東中について	教育長 所管部長
	(4) 地域コミュニティ、まちづくり 防災・避難所について	①学校再編でコミュニティの区割りはどうなるのか 防災・避難所の存続、再配置や考え方について コミュニティの活動、住民の転出が懸念される	教育長 所管部長

大項目	質 問 事 項	質 問 要 旨（具体的内容）	答弁を求める者
2. 思川開発事業（南摩ダム）実施計画の変更について	(1) 事業計画の変更による負担総額の変更およびその理由について	①変更後：2,100 億円から 2,195 億円の増額理由の説明。増え続ける古河市負担分 5 億円＋19 億円で、負担総額 95 億円⇒114 億円の変更理由について	市長 所管部長
	(2) 人口減少・施設の老朽化に新たなダム負担増（値上げ）に対する考え方について	①水道審議会の「段階的引き上げ」の考え方について 引き上げ時期：引き上げ率と値上げの回数について 積み立て金の取崩し、活用や値上げ理由の説明 ②市民への説明と引き上げ後の県内順位想定は	市長 所管部長
3. (仮称) 古河市新公会堂整備・運営事業の特定事業の選定について	(1) (仮称) 新公会堂を P F I 法に基づき選定する条件の誤りについて	①特定事業の選定 別添資料 1 6 ページ 第 2 事業の評価 2 定量的評価 (1) 定量的評価の前提条件について	市長 所管部長
	(2) P P P / P F I 事業の議員研修会で出された資料について	①表紙に「本資料には著作権利用許諾未取得の内容も含まれる、本日限り外部公開禁止の資料…」と書かれていたが、法に触れる行為ではないか。	市長 所管部長